

WITH・POSTコロナ社会における観光振興について

【担当省庁】 内閣官房、総務省、文部科学省、国土交通省

安心安全な観光振興により地域経済が持続的に維持・回復できるよう、以下の措置を講じていただきたい。

- 地域観光事業支援について、感染拡大に伴う、急な旅行中止により先行して仕入れた食材等の経費回収が困難となっている状況を踏まえ、キャンセル料補填を直接経費の対象とすること

ワクチン・検査パッケージの実施について、ワクチン接種ができない国民も平等に地域観光事業支援等を利用できるよう、6月末までとなっている検査無料化に要する経費の財政的支援を継続して実施すること

- 修学旅行について、貴重な教育機会を児童・生徒に提供できるよう、旅行中の安心安全の確保についての支援制度と、中止や延期に伴うキャンセル料等の経費の補填制度の創設

- 「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化」について、宿泊施設改修等の複数年度の事業を認めるなど申請要件の緩和と令和5年度以降の事業継続

- 旅行者の人流や属性、購買情報などリアルタイムの行動動態に関するデータを国の観光統計調査で把握し、こうした情報を地方自治体等に提供することで、観光DXの推進や新しい観光地づくりを支援する仕組みの整備

- インバウンドの回復に向けて、国と地方の連携による「地域の観光資源を活用したプロモーション事業」の補助対象経費の拡充及び予算の確保と、MICEについて、オンライン会議などを併用したハイブリッド型の安心安全な開催を強化するための、都市部だけでなく地方における5G等の通信環境整備の加速化

- 国際クルーズ再開に備え、感染発生時の役割の明確化及び医療や移動等に係る外国語対応への支援体制の確立等、寄港先自治体の負担軽減策の構築

【現状・課題等】

- POSTコロナ社会に向けて、観光関連事業者の事業継続と、地域一体となった前向きな取組を支援し、安心安全な観光を実現する必要

<p>京都府 の担当課</p>	<p>商工労働観光部 観光室(075-414-4854) 経済交流課 (075-414-4844)</p>
---------------------	-----------------------------------------------------------

【国の事業等】

■GoToトラベル事業〔国土交通省〕 約8,300億円

- ▶ 観光業や飲食業等を対象に、官民一体型の需要喚起キャンペーンを実施
- ▶ GoToトラベル事業終了後も、国は都道府県の地域観光事業を支援

■地域観光事業支援〔国土交通省〕 約5,600億円

- ▶ 都道府県が行う県内等の旅行割引及びクーポン券発行を支援

■地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化〔国土交通省〕 1,000億円

- ▶ 観光地の顔となる宿泊施設を中心に、地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化について自治体・DMO等による計画に基づく改修事業等を強力に推進

■地域の観光資源を活用したプロモーション事業〔国土交通省〕 1百万円

- ▶ 地方運輸局・自治体・民間事業者等が連携し、デジタルマーケティングの分析結果やプロモーションのノウハウを活用して、地域の観光資源を訴求

■クルーズ再開に向けた取組〔国土交通省〕

- ▶ 「クルーズの安全・安心の確保に係る検討・中間とりまとめ」の公表（令和2年9月18日）
- ▶ 「当分の間におけるクルーズ船の寄港受入に際しての留意事項等について」に基づく対応について（各都道府県等あて要請）（令和3年6月19日一部見直し）

【京都府の取組】

■安全な「京の食・観光」応援事業（令和3年度2月補正予算 2,200百万円）

- ▶ 府民及び隣接等府県民による府内観光に対する割引及びクーポン券発行を支援

■きょうと魅力再発見旅全国展開事業（令和3年度2月補正予算 25,250百万円）

- ▶ 全国の旅行者による府内観光に対する割引及びクーポン券発行を支援

■観光関連・交通事業者緊急支援強化事業（令和3年度2月補正予算 450百万円）

- ▶ 修学旅行中のバス増車や部屋数増加など追加で必要となる経費を支援
- ▶ 民間の柔軟かつ先進的な発想による、デジタル技術を活用した観光サービスの創出を支援 等

■京都舞鶴港日本海側拠点機能推進 1,123百万円

（うちクルーズ関連予算 33百万円）

- ▶ クルーズ船誘致のためのポートセールス、地元が一体となったクルーズ船受入体制づくり、舞鶴からの乗船客を増やすためのプロモーション等を実施